

今シーズンから中学硬式野球の苦小牧中央ポニーリーグ臨時コーチに就任した、元読売巨人軍投手の岡田展和氏が17日、厚真町上厚真にある室内練習場を訪れ、直接指導を行った。選手たちは元プロ野球選手の教えに真剣に耳を傾けていた。

岡田氏はキャッチボールの時に意識すべきことや、ウォーミングアップなどのできる体幹のトレーニングの仕方などを伝授。選手たちはしっかりとこなし、一層のレベルアップを図った。

また投球練習では、フォームやバランスなどを丁寧に指導。岡田氏は「みんなに野球を楽しくやってもらいたい。そのため

選手を直接指導

に技術向上などできる限りのサポートをしていき

元巨人投手の岡田氏臨時コーチに

中学硬式野球の苦小牧中央ポニーリーグ



投球練習をする選手に岡田氏(左)が詳しくアドバイス

先月末にオープンした室内練習場は、厚真町の運動施設場を借りたもので、町の使用許可を受けて施設を使っている。現在は主に毎週土、日曜日に練習場として使用している。

同チームの丹羽肇監督は「さまざまな経験をしているし、指導も多くの引き出しを持っている方だと思っている。いろいろなことを吸収してほしい」と期待を寄せた。

直接指導を受けた伊勢脩永選手(厚真厚南中1年)は「指導がとても分かりやすかったし、さまざまなことを細かく教えてくれた。これからはキャッチボールやピッチングのことなどをもっと教わりたい」と胸を躍らせた。

たい」と話した。現在北広島市のスポーツ

ツデポ大曲店で野球アドバイザーとして勤務する

撮影した動画を送り、アドバイスするという。